



御礼のことば

大会実行委員長

Oshima Norifusa

社団法人 日本技術士会 理事 北海道支部 支部長

大 島 紀 房

第31回技術士全国大会が秋晴れの北海道・札幌で開催させていただきました。全国から600名を超える技術士の方々にご参加頂き14日の前夜祭、15日の式典、交流パーティ、16日からの研修旅行を無事に終えることが出来ました。これも一重に全国からご参加いただきました技術士の皆様方、公務ご多忙の中ご出席いただきました文部科学省、北海道、札幌市をはじめ国、学協会、民間のご来賓の方々のご支援、ご協力の賜物と心より御礼申し上げます。また文部科学大臣、北海道知事、札幌市長、北海道開発局長様にはご丁寧なるご祝辞を頂戴いたしました。誠に有難うございました。

大会の一週間前には北海道をはじめ全国で台風18号に襲われ、大きな被害を受けました。被害に遭われました方々には心よりお見舞い申し上げます。台風が一週間遅れていたら？大会の成立は有り得なかったでしょう。自然災害の脅威を改めて知らされました。毎年繰り返される地震、集中豪雨、災害に強い国づくりも今回のテーマの目玉となりました。

大会前日の第1回技術者倫理研究事例発表大会、親睦ゴルフ、ウエルカムパーティにも沢山の方々に参加頂きました。残念ながらゴルフはあいにくの雨模様のため、本来の実力を出しえなかった方もいたでしょう。

15日の記念式典は打って変わって好天に恵まれました。大会テーマの「社会貢献」にそって、5つの分科会に分かれ熱心にご討議いただきました。日本の経済低迷を回復するための地方、地域の役割、新産業育成、四面海に囲まれる海域の活用、都市防災など私たち技術士が、社会の利益のために、人々の安全で豊かな生活のために、どのように関わり、考え、行動すべきかを熱心にご討議いただきました。この思想は、今年発刊されました「技術士ビジョン21」と合致するものであり、この全国大会が「技術士ビジョン21」の行動計画のスタートとなって頂ければ幸いです。

記念講演では北海道大学大学院理学研究科の西村紳一郎教授に「次世代ポストゲノム」——新たなライフサイエンスのフロンティアへ——をご講演頂きました。これは北大北キャンパスの産学官連携ゾーンの代表的研究テーマです。世界人類への貢献という大きな視点から、経済低迷の北海道から世界へ羽ばたく新産業となるよう私たち技術士もしっかり支えて参りたいと考えます。

16日からの研修旅行は天候に恵まれました。残暑厳しい本州、九州、四国に比べ秋の到来を告げる冷涼な気候は北海道の魅力の一つです。ゆっくりお楽しみ頂けたでしょうか。

この大会が皆様にご満足戴けたかどうか一抹の不安はありますが、技術士仲間が全力投球で取り組んだことに免じ、ご容赦戴ければ幸いです。

最後に今回の大会にむけて、企画・運営に加わって頂きました技術士の皆様方、ブース展示をはじめ、各方面から寄せられましたご協力、ご支援に対しまして厚く御礼申し上げます。